

広報誌連続ドラマ

# Uターンは突然に

パート2

一年半にわたって町の情報をお伝えしてきました「Uターンは突然に」は、今月でとうとう最終話です。ハッピーエンドとなるでしょうか…。

## 第五話「祝鯛志、ついに…」【最終話】

三月のある日、いつもの「コンビニ」にて……  
 えっちゃん（以下エ）：モモちゃん、こんにちは。  
 こないだの「空き家対策セミナー」はようけ来てくれたとなあ。あしも勉強になったわ。  
 モモちゃん（以下モ）：ありがと。空き家を持つと困るとる人や空き家の問題に興味があるっていう若者も来てくれて、皆さんどうしたらええのかって真剣に聞いてくれてさー。セミナーの後に空き家バンクに登録してくれた人もあって、やって良かったわ。  
 エ：ほんまにな。またセミナーしたら？  
 モ：うん。小さな規模で各集落をまわって空き家対策セミナーするのもいいかもって、役場の担当者とも言うてるんせ。  
 エ：どこでも空き家が多くなって来とるでな。

### 登場人物紹介

鯛志くん  
Uターンしてきた、えっちゃんの優しい息子。

モモちゃん  
町の制度に詳しい移住定住コーディネーター

えっちゃん  
いつも元気な奈屋浦のおばちゃん



## 過去5年間の空き家バンク登録件数と成約件数

### 空き家への関心が高まってきています

空き家バンクの登録件数も成約件数も増加しています。特に賃貸物件は、成約になる確率が高いです。

	登録件数			成約件数	
	売買	賃貸	売買・賃貸	売買	賃貸
H29年度	8	4	4	7	4
H30年度	18	4	5	4	5
H31年度	6	3	2	5	5
R2年度	15	0	10	12	6
R3年度 (1月集計)	11	5	4	9	8
合計	58	16	25	37	28



(注) ↑驚いているえっちゃんです



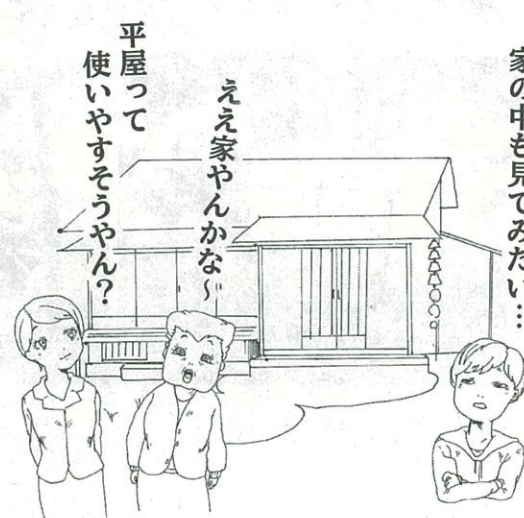
南伊勢町のHP「空き家バンク」

モ：最近、空き家バンクの登録件数も増えるんせ。特に賃貸物件は利用したい人からの問い合わせも多くて、成約件数も増えとるよ。  
 エ：そうそう、鯛志も町内で賃貸できる家を探そかなあっていうとるんせ。  
 モ：そうなん？最近、奈屋浦に賃貸物件が登録されたんやけど…、内覧希望する？  
 エ：すぐに見させてもらえるん？  
 モ：空き家バンクの物件を内覧するときは予約して、申請書を書いてもらわないかんせ。所有者さんにも内覧の許可をもらわないかんので、だいたい一週間後に見られるかな。  
 エ：ほんなら、予約頼むわー。鯛志にも見に来るように言うつとくよって。

### 一週間後、空き家の内覧へ

エ：ああ、この家かな。この間までおばさん住んどったなあ。こちんまりとした、ええ平屋やんかな。  
 モ：このお家なら大きな修繕は必要ないし、サイズも使いやすいと思つよ。実家も近くにあるし、何かと便利じゃない？  
 鯛：そつやなあ、仕事場にも同じように通勤できるしなあ。家の中も見せてもらえん？  
 モ：もちろん。所有者さんも来てくれると、お家の説明とか家賃のことも聞けるよ。

### 物件の内覧を終えて



モ：鯛志くん、お家どうやった？今決めやんでもええんやけど、考えてみてなあ。  
 鯛：うん、良い家やったなあ。ここなら、彼女と二人で生活するのにいいかもなあ。早速、彼女にもきいてみるわ。  
 モ：鯛志くん、彼女と一緒に住むの？！  
 鯛：そつなんせ。看護師の彼女と結婚が決まって、4月に入籍するんせ♡  
 モ：えー！っ！電撃入籍やん！おめでとう！えっちゃん、良かったなあ！  
 エ：おおきんな、それがまたエ工娘なんせ！南伊勢に住みたいって言うてなあ。  
 鯛：僕も彼女も南伊勢で子育てしたいって

思つとるんせ。  
 モ：鯛志くん、なんだか急に大人びた感じがする…。  
 エ：鯛志がお嫁さんを連れてくるなんて…あしもひと安心や。(涙)  
 モ：鯛志くん、Uターンして来て良かったな！こつちに来てから色々とお手伝いしてきた私も嬉しいわ。(涙)  
 鯛：ありがと。これからもよろしくお願いします。

(めでたしめでたし) 完

## また会いましょう！



### 問い合わせ先

まちづくり推進課 若者定住係	電話：0599-66-1366
むすび目Co-working	電話：0599-77-4227

制作/むすび目 Co-working  
イラスト/水産農林課 植村